

赤潮情報第42号 訂正版 (八代海：カレニア ミキモトイ 警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

**八代海南部(芦北水俣、天草下島東岸)の海域でも、魚介類をへい死させる恐れがあるカレニア赤潮が高密度化。
餌止めや状況に応じて緊急出荷等の対策を実施して下さい。**

本日、熊本県と熊本県海水養殖漁業協同組合が八代海を調査したところ、八代海の全域でカレニア ミキモトイが確認されました(詳細は下図を参照して下さい)。

本種は魚介類に対して極めて有害で、今回すでにマダイやトラフグで、へい死が確認されています。周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、**餌止めや状況に応じて緊急出荷**等の対策を行うとともに、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意して下さい。

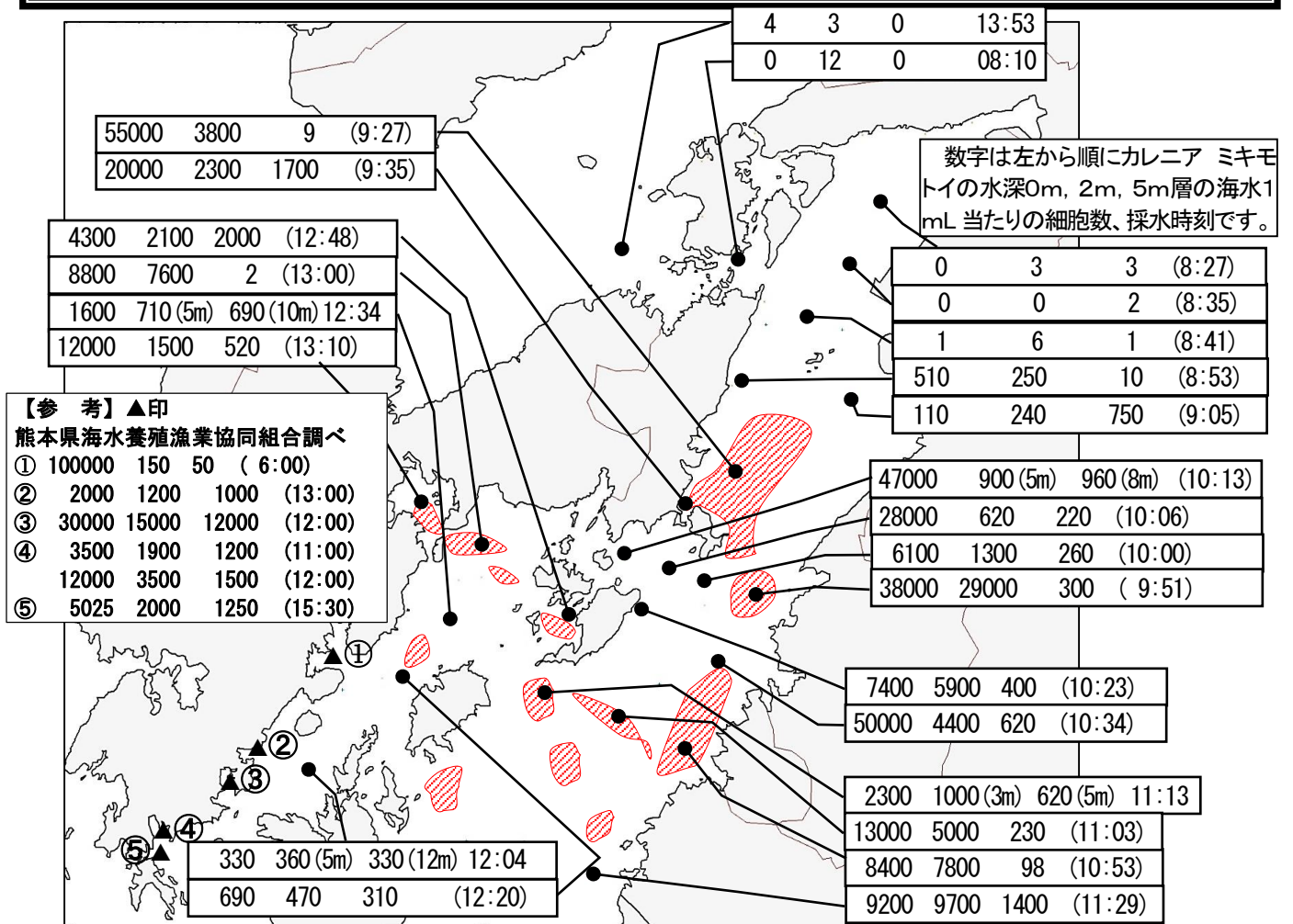
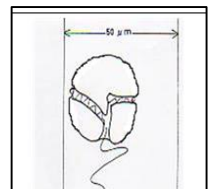


図 赤潮発生海域

※斜線部は確認された、本種の着色域です。
※一印：未調査

赤潮情報 ホームページ



カレニア ミキモトイ
警報 : 1,000細胞/ml以上
注意報 : 100細胞/ml以上